

企業版ふるさと納税を活用した寄附金の受け入れについて

<概要>

- ・県外企業が 47 都道府県に森林整備(植栽)を目的とした企業版ふるさと納税による寄附を申し出

【寄附の概要】

寄附金の使途	植栽(再造林含む)及び保育とその CO ₂ 吸収量の算定
事業実施年数	2025 年度～2039 年度(15 年間・植栽、保育) 2040 年度～2049 年度(10 年間・保存/非伐採)
納付形式等	企業版ふるさと納税
本県への寄付額	0.8 億円

- ・再造林を推進する県の政策とも合致することから、高知県として本寄附金を受け入れ

<受け入れ方法>

- ・高知県森林環境保全基金に積立て、事業実施の際に同基金から取り崩し

【理由】

- ・寄附金を活用する事業の実施期間が複数年に渡ることから、一旦基金に積み立てる必要
- ・県外企業の指定する寄附金の目的が森林環境保全基金の目的(森林環境の保全)と合致

<基金運営委員会の対応>

- ・本寄附金にかかる基金積立金(運用益の取り扱いは今後企業と調整)は、企業から寄附金の使途が指定されていることや、県民の皆様から徴収した税ではないことから、従来の森林環境税活用事業とは別枠で活用することとし、その活用状況については、基金運営委員会に報告させていただく